

# 企業ニーズを捉えた早生樹植栽試験

(植栽密度と保育作業がコウヨウザンの成長や材質に与える影響調査)

## 赤滝国有林526に1林小班内 0.85ha

「コウヨウザン」の植栽密度や保育作業の違いによって、成長に与える影響などを解析し、効果的・効率的な成林手法を確立することを目的に試験植栽しています。生産目標は、植栽40年後に平均胸高直径30cm以上、平均樹高25mの主林木を予定しています。

また、野兎による食害後の萌芽更新の可能性を検証しています。

### コウヨウザン植栽密度別試験地試験区別配置図



試験区

植栽から6成長期後(樹高357cm)

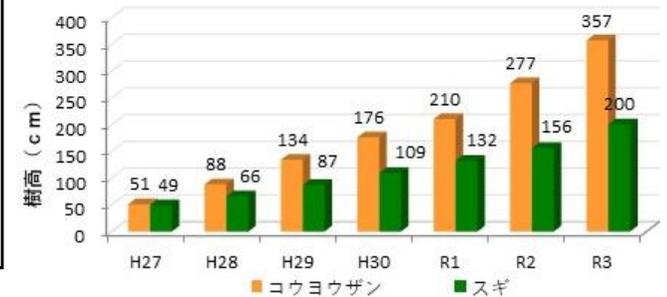


令和3年撮影

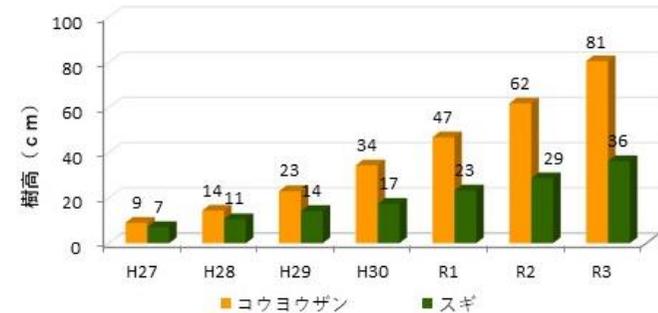


平成27年度撮影

### 平均樹高の推移



### 平均根元径の推移



ウサギによる食害



萌芽の状況